# BiziShot 操作マニュアル

- ☆初期画面と各種モードについて
- 画面下部の5つのアイコンをタッチすることでモード切替 を行います。左から
- ①キャビネット・・・編集が済み保存された画像の保管庫に なります。
- ②コンビニ店舗検索・・・コンビニプリントが可能な店舗の 検索サイトに切り替わります。
- ③撮影及び写真選択モード・・・メインの機能です。
- ④設定・・・各種設定を行うモードです。
- ⑤サポートサイト・・・BiziShot サービスのプラットフォー
- ムである BiziCard のサポートサイトに切り替わります。



### ☆各種設定方法について

各種設定を行う場合は、画面下部の設定ボタンを選んでくだ さい。

### ①使用するカメラの設定。

カメラの初期設定は[スマホカメラ]になっていますが、 [OLYMPUS AIR A01]をプリセットすることもできます。[毎回 選択する]を選べば撮影の都度カメラ[スマホカメラ]か [OLYMPUS AIR A01]を選択することができます。

#### ②写真プリントのサイズや種類を選ぶ。

初期設定は[毎回選択する]になっており【カメラ】及び【写 真】のモードに入ったときに毎回プリントサイズ選択画面が 出て、都度サイズを決めることができます。プリントサイズ を固定して使いたい場合は[L 判][2L 判]のフチなしプリン トもしくは[L 判6分割][2L 判6分割]のプリントサイズを 選びプリセットしておくことができます。



③フレーム画像設定。

撮影した画像と合成してプリントアウトするためのフレー ム画像をあらかじめ設定しておくことができます。[たてフ レーム画像]と[よこフレーム画像]をそれぞれ1種類設定で きます。合成するフレーム画像を変更する場合は再設定して ください(上書き設定されます。)。L 判と 2L 判の画像は双 方利用可能ですが比率が若干異なりますのでプリントアウ トには注意が必要です。PNG 及び JPEG 画像が利用できます。 (JPEG の場合は透過しません。)

フレーム合成を行うかどうかは【カメラ】及び【写真】モー ドで ON/OFF することができます。



④重ね画像設定。

ロゴやアイコンなどを重ね画像として設定できます。[重ね 画像1][重ね画像2]と2種類の設定が可能です。重ね画像 として設定されたロゴやアイコンなどは【カメラ】及び【写 真】のモードで撮影や画像選択を行った後、【編集項目】ボ タンを押すことで使用する(撮影画像に重ねる)ことができ ます。

⑤BiziCard 寫眞工房

フォトカードやカレンダーフォトを作るためのコンテンツ のダウンロードサイトです。L 判及び2L 判の画像フレーム やデコアイテム、カレンダーパーツなどが掲載されています。 お気に入りのコンテンツを端末にダウンロードしておき、 BiziShot のフレームや重ね画像として設定していただけま





⑥メモリアルスタンプ設定

撮影画像に[撮影場所]及び[撮影日時]を刻印することが可 能です。このメモリアルスタンプ機能を使うかどうかを設定 しておきます。メモリアルスタンプの設定を ON にしておく と[撮影場所]及び[撮影日時]を刻印するかどうかは【カメラ】 モードで撮影を行った後、【編集項目】ボタンを押すことで 使用する(撮影画像に重ねる)ことができます。刻印する内容(テキスト)や文字色を編集することも可能です。メモリアルスタンプ機能は【カメラ】撮影時のみ利用できます。

⑦OLYMPUS AIR A01のSSID

撮影カメラに OLUMPUS AIR A01 を使用する場合はあらかじ め Wi-Fi 通信用に SSID の登録が必要です。



## ☆【カメラ】及び【写真】モードについて

ベース画像を確定するために【カメラ】による撮影から行う か、あらかじめ撮影してある【写真】から選択するのかのモ ードを選択します。



①【カメラ】モードの操作について

・【設定】モードで[使用するカメラ]を[毎回選択する。]に

した場合や[プリントサイズ選択]を設定していない場合は 【カメラ】モード選択後下記のような案内が表示され、その 都度[使用するカメラ]及び[プリントサイズ選択]を行って いただきます。(プリセットされている場合、選択表示はで ません。)



・[たてフレーム画像]が設定されていて[スマホカメラ][L 判]を選択した場合

画面右下の【ON/OFF】ボタンで撮影時のフレーム表示をコン

トロールできます。



・シャッターを切ると【編集項目未選択】の状態となり、【編 集項目】ボタンを押すと編集操作が可能な項目が表示されま
す。編集可能な項目は[写真][フレーム画像][重ね画像][メ
モリアルスタンプ]に加えて自由に[追加画像]を2枚まで重
ねることができます。



・[写真]を選んだ場合、[写真]選択中の表示が現れます。こ の間は[写真]をタッチして位置を移動させたり、ピンチ操 作で拡大縮小が可能です。[写真加工]ボタンをおすと画像加 エツールのエディタに遷移するのでいろんなツールで写真 を加工することができます。例えば[ドロー]を選択すると手 書き機能が利用できます。



・[たてフレーム画像]を選ぶとフレームの重ね合わせを ON/OFF することができます。

「重ね画像1] [重ね画像2]を選ぶと、あらかじめ設定した
 ロゴやアイコンなどの画像を重ね合わせることができます。
 呼び出した重ね画像を⊕⊖ボタンで拡大縮小しムボタンで移
 動させることができます。重ね画像を回転させるバーも利用
 できます。



・[メモリアルスタンプ(撮影場所)][メモリアルスタンプ
 (撮影日)]を選ぶと撮影場所や撮影日が刻印されますので
 【編集する】ボタンでテキストを書き換えたり文字色を変更
 したりできます。移動や拡大縮小は重ね画像と同じように⊕
 ○ボタンやムボタンで可能です。



・[追加画像1][追加画像2]を選ぶと、あらかじめ設定をし ていない画像でも重ね合わせることができます。【画像を変 更】ボタンで端末の画像ギャラリから追加画像を選びます。 重ね画像と同様にボタン操作で移動・拡大縮小・回転させる ことができます。

・【保存する】ボタンを押すと加工された写真は【キャビネ ット】に保存されます。



### ②【写真】モードの操作について

・【設定】モードで[使用するカメラ]及び[プリントサイズ選

択]をそれぞれ[毎回選択する。]にしている場合は【写真】 モード選択後下記のような案内が表示され、その都度[使用 するカメラ]及び[プリントサイズ選択]を行っていただきま す。(プリセットされている場合、選択表示はでません。)



・[スマホカメラ]を選択している場合スマホのギャラリー アプリに遷移し撮影済みの画像を選択します。



・カメラギャラリーから選んだ撮影済みの画像のタテ型・ヨ
 コ型に応じて画面表示も縦横の変化をします。



・【編集項目】ボタンを押してベース画像に重ね合わせる項

目を選びます。【写真】モードの場合[メモリアルスタンプ] の機能は利用できませんが、[フレーム画像][重ね画像][追 加画像]については同様の操作で利用できます。



・[L 判6分割][2L 判6分割]をプリントサイズ選択をして いる場合は画像の重ね合わせ機能は利用できませんが、【写 真加工】の機能が有効になります。(【カメラ】 モードでも同 じです。)



### ③ベース画像と編集項目とのレイヤーについて

・編集項目を合成する場合のレイアーはベース写真→フレ
 ーム→重ね画像1→重ね画像2→撮影場所→撮影日→追加
 画像1→追加画像2の順で構成されます。



☆OLYMPUS AIR A01をカメラとして使用する場合。

①撮影カメラに OLUMPUS AIR A01 を使用する場合はあらかじめ[設定]モードでWi-Fi 通信用に SSID とパスワードの登録が必要です。また、使用するカメラの設定が[OLYMPUS AIR A01]にプリセットするか、プリセットせずに撮影の都度カメラを選択する場合は[OLYMPUS AIR A01]を選択してください。



②Android 端末と OLUMPUS AIR AO1 が Wi-Fi 接続状態になっ ている場合下記画面表示に変わります。基本的に[撮影後の 写真を BiziShot のキャビネットに保存]を選択して撮影を 進めてください。[撮影後の写真を OLUMPUS AIR 内に保存]を 選んだ場合、撮影した画像は OLUMPUS AIR 内のメモリーカー ドに保存され、BiziShot の機能を連続的に利用することは できません (OLUMPUS AIR の撮影用アプリとして機能しま す。)。

※[撮影後の写真を BiziShot のキャビネットに保存] を選

んだ場合[1コマ撮影⇔連続撮影の切り替え]は利用していただけません。



③OLYMPUS AIR をカメラとして利用する場合、スマホカメラ にはない一眼スタイルのカメラ機能が利用でき、記念写真を さらに自在に撮影していただけます。[ISO 感度][露出補正 値][画像サイズ][絞り値(F値)][シャッター速度][ホワイ トバランス][アートフィルター][1コマ撮影⇔連続撮影の 切り替え]などの機能が撮影方式に応じて利用していただけ ます。



④撮影スタイルは下記の6種類になります。

【M→マニュアルモード(M モードは絞り値とシャッター速度を自分で設定する露出モード)】

【P→プログラムモード(P モードは被写体の明るさに応じて、最適な絞り値とシャッター速度をカメラが自動的に設定する露出モード)】

【A→絞り優先モード(絞り値を設定するとカメラが適正な シャッター速度を自動的に設定する露出モード)】 【S→シャッター速度優先モード(S モードは、シャッター 速度を設定するとカメラが適正な絞り値を自動的に設定す る露出モード)】

【iAuto→(iAuto モードは、撮影シーンを判定し自動的に 適切な設定にする露出モード)】

【ART→アートフィルターモード(アートフィルターモード は、おしゃれで個性的な写真が簡単に撮れる、オリンパスな らではのフィルター処理を実現するモード)】



⑤[撮影後の写真を BiziShot のキャビネットに保存]を選択 してシャッターを切った場合は、その後の操作はスマホカメ ラで撮影した場合と同様の流れになり【編集項目】から画像 の合成に入ることができます。

### ☆キャビネットについて

(1)BiziShot ユーザーは、IGB 容量の範囲で写真データを保存 できるキャビネットが利用できます。キャビネットに保存さ れた写真の枚数とキャビネットのメモリー使用容量が表示 されます。保存された写真には10桁の「コンビニプリント 番号]が付与され、【プリントアウト方法について】 での案内 の通りコンビニのマルチコピー機でのプリントサービスが 利用いただけます。BiziShot はファミリーアプリの BiziCard と共通のサービスでありコンビニのマルチコピー 機でも【BiziCard サービス】としてボタン表示されます。ま た「コンビニプリント番号」とサムネイル画像をメールや SNS などで拡散することができます。親しい人にプリント番 号を案内してコンビニプリントしてもらうといった使い方 が可能です。

